

基本問題

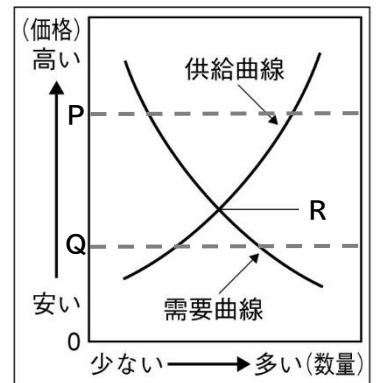
- ① 市場メカニズムによって、財やサービスの価格が決定される経済のことを何というか。
- ② 消費者が、価格を見て買おうとする量を何というか。
- ③ 生産者が、価格を見て売ろうとする量を何というか。
- ④ 上の問題②と③の二つの量がちょうど一致したときの（理論上の）価格を何というか。
- ⑤ 実際に市場で取り引きされるとき価格を何というか。
- ⑥ 一つ一つの財やサービスの価格ではなく、いろいろな商品の価格を総合して平均したものを何というか。
- ⑦ 市場の形態の一つで、ある商品の生産や販売を、少数の企業のみがおこなっている状態を何というか。
- ⑧ 少数の企業が市場を支配すると価格競争が弱まり、各企業が横並びの価格を決めることになりがちである。このように、1つの企業もしくは少数の企業が足並みをそろえて一方的に決めた価格を何というか。
- ⑨ 少数の大企業が支配している産業で競争をうながし、不公正な取引を禁止するためにつくられた法律は何か。
- ⑩ 消費者の利益を守ることを目的に、企業が不公平な方法で競争することのないように監視し、⑨の法律を運用している機関を何というか。
- ⑪ 国会や政府が決定・認可することとしている、郵便、電気・ガス・水道、鉄道などのサービスの価格を何というか。

| | | | | | | | |
|---|-------|---|---------|---|------|---|----------|
| ① | 市場経済 | ② | 需要量 | ③ | 供給量 | ④ | 均衡価格 |
| ⑤ | 市場価格 | ⑥ | 物価 | ⑦ | 寡占 | ⑧ | 独占（寡占）価格 |
| ⑨ | 独占禁止法 | ⑩ | 公正取引委員会 | ⑪ | 公共料金 | | |

発展問題

- ① 右の図を参考にして、次の文のA~Gにあてはまる語を、【 】の中から1つずつ選んで書きなさい。

右の図は、価格と需要・供給の関係をあらわしたものである。商品の価格がPであるとき、(A)量が(B)量を上回り、(C)が生じる。一方で、商品価格がQであるとき、(B)量が(A)量を上回り、(D)が生じる。価格がRのとき、需要量と供給量がつり合い、(C)や(D)は理論上生じない。このようなRの価格を(E)という。一般的に、市場で売買されている商品の価格がRの価格より高ければ、その後の価格は(F)すると考えられ、反対にRの価格よりも商品の価格が低ければ、その後の価格は(G)すると考えられる。



【 需要 供給 独占 品不足 売れ残り 均衡価格 独占価格 上昇 下落 】

- ② 公共料金は、なぜ国会や政府が決定・認可することになっているのか、その理由を書きなさい。

| | | | | | | | | |
|---|------------------------|------|---|----|---|------|---|-----|
| ① | A | 供給 | B | 需要 | C | 売れ残り | D | 品不足 |
| | E | 均衡価格 | F | 下落 | G | 上昇 | | |
| ② | (例) 国民の生活にあたる影響が大きいから。 | | | | | | | |